



学校だより

「みんな花笑み」

- 「知」 主体的に考え粘り強く取り組む子を育てます。
- 「徳」 自分を大切にし、互いの違いを認め合える子を育てます。
- 「体」 心身ともにたくましく生きていく子を育てます。
- 「公」 まちを愛し、人とつながり、ともに創造する子を育てます。
- 「関」 広い視野をもち、自分の思いをのびのびと表現する子を育てます。

令和4年11月30日

横浜市立菅田の丘小学校

校長 若山 京子

12月号

[師走 December]

子どもの思いの詰まった校歌・校章・開校記念式

副校長 臼井 亮司

12月1日は菅田の丘小学校開校記念日です

旧池上小学校と旧菅田小学校の前身である池上尋常小学校が、令和6年度から菅田の丘小学校の校地となる場所に移転した日を、開校記念日と決めました。



ある日の休み時間、職員室にやってきた4年生の子どもに、「菅田の丘小学校の子ども数を教えてください。」と質問されました。なぜ調べているのかを聞くと、「菅田の丘小学校1歳を祝う会のクイズを作っています。」との返事がありました。この2週間ほど、休み時間になると、学校のことを調べる子どもたちの姿が、あちらこちらで見られました。

菅田の丘小学校では、明日12月1日に、開校記念式を行います。学校の1歳をみんなでお祝いしようと、運営委員会の児童が中心となり、それぞれの学級でカウントダウンカレンダー作り（昇降口に掲示）、カウントダウン動

画作り（給食の時間に視聴）、クイズ作り（お祝いの会で実施）に取り組んできました。当日は、地域を代表し、菅田地区自治連合会会長 小池良幸様、保護者を代表し、本校PTO会長 鈴木拓也様にもご出席いただきます。

学校の歴史は浅いですが、子どもたちの学校に対する思い入れはとても深いものがあります。子どもたち手作りの取組で、学校の1歳をお祝いできることをとてもうれしく思います。

昨年度中に、校章は完成していましたが、校歌は歌詞しか完成していませんでした。今年度に入り、昨年度の6年生の思いを受け継いだ6年1組の子どもたちが、作曲に取り組む職員と意見を交換し、曲も完成しました。明日の開校記念式で全校に紹介します。

本校の校章と校歌の歌詞には、「笑顔」「自然」「協力」等、子どもたちの学校に対する思いや願いが込められています。それらを一言で表すのが、学校教育目標である「みんな花笑み」です。子どもたちの笑顔はもちろん、子どもの姿を通して、保護者の皆様や地域の方々にも笑顔になってもらえるよう、今後も努力して参ります。

生まれたばかりの菅田の丘小学校が、順調にここまで歩んでこられたのも、保護者の皆様、地域の皆様のご協力のおかげです。心より感謝申し上げます。今後とも、どうぞよろしく願いいたします。

二		一		菅田の丘小学校 校歌 作詞 児童校歌実行委員会 作曲 菅田の丘小学校職員
菅田の丘の学び舎で 夢を咲かせて輝こう 一人ひとりが一輪の花 清い心で健やかに はるかな富士に照り映える 色づく木々も鮮やかに 手と手つないで進もうよ 菅田の丘の学び舎で	心優しくのびのびと 朝日を浴びて風光る 緑の丘に花が咲き 希望に満ちて			